

【奨励賞】 絹タンパク質を有効成分とした基礎化粧品



代表取締役
伊藤 久夫 氏

【環境貢献特別賞】
株式会社 アート

〒376-0011 群馬県桐生市相生町2-620
TEL. 0277 (54) 5178
<http://art-silk.jp/>

蚕が繭を作るときに最初に吐出す糸「繭毛羽」から、抽出した絹タンパク質を有効成分とした基礎化粧品。繭毛羽とは繭玉の表面に付着している短い毛羽のことで、繭毛羽は蚕が繭を作るときに胎盤の役目をしており保湿効果、紫外線防止効果、抗酸化性など繭本体よりも優れた機能を持っている。絹糸の内部構造は「フィブロイン」という2本のタンパク質を覆うようにタンパク質「セリシン」が守る構造となっている。一般的に絹製品として加工するときには「セリシン」は取り除かれ「フィブロイン」のみの状態にする。

同化粧品は高い機能性を持つセリシンを無駄にすることなく有効活用した。繭毛羽が持つ高い機能性を損なうことなく、特許を取得した絹タンパク質を適切に抽出する技術で、人肌の角質に近い有効成分を有するリン脂質ポリマーを配合した基礎化粧品を開発した。安全性についても使用する繭毛羽は碓井製糸協同組合や群馬県の養蚕農家と連携し、高品質の国産繭だけを使用。また、群馬大学医学部との共同研究や群馬県繊維工業試験場での実証により、安全性の高い基礎化粧品となっている。

また、環境面では繭毛羽は製糸工場や養蚕農家から大量に発生し、従来は産業廃棄物として処理されていた。アートの基礎化粧品は繭毛羽の有効活用、地域資源を再利用することで群馬県の伝統産業品の絹で地域活性化に大きな役割を果たす。

